

えひめ薬学生NEWS



中四国医系学生のつどい

5月27日～28日、全日本民医連中四国地方協議会主催の中四国医系学生のつどいが松山市道後で開催されました。テーマは「災害医療～災害時のいのちと人権について考える～」でした。中四国から医学生42名、薬学生5名、看護学生5名、その他学生7名の59名が集まりました。

記念講演は、熊本地震を体験した、熊本民医連くわみず病院の松本久先生。南阿蘇市に自宅があり、熊本地震時、南阿蘇市にて医療支援を続けた先生です。熊本はもともと地震のない県だというPRをしていたそうです。しかし、震度7の地震がおきてしまいました。災害に対する備えも十分ではない中、避難所内では嘔吐下痢症の集団感染が起きたそうです。理由は、みんな地震がきてもすぐに逃げられるように、土足で避難所内で過ごしていたから。その足でトイレに行き、また避難所内に戻り、を繰り返していくうちに、感染が広まったそうです。また、メディアではノロウイルス感染27人と報道されたが、実際は3名しかいなかったという話も印象的でした。メディアの報道の何を信じるのか、考えなければならぬと感じました。

また、熊本地震の時には、全国から多くの支援があり、改めて全日本民医連の強みを感じたとおっしゃっていました。

災害が起きた時、自分たちはどのような行動をとれるか、どのような対策が必要なのか、考えさせられる講演でした。今、日本は地震の活動期に入ったといわれています。南海トラフ地震に備え、日々過ごすことが大切だと感じました。



事業所見学随時受付中



愛媛民医連の事業所を見学に来ませんか？

愛媛民医連には、愛媛医療生活協同組合(愛媛生協病院・新居浜協立病院)と(株)えひめ保健企画(松山ハロー薬局・若水ハロー薬局)が加盟しています。

就職をどこにしようか迷っている、もしくは、愛媛民医連の奨学金を借りようか迷っている方、ぜひ一度見学にお越しください(^^)/

随時受付中です！

お問合せは、089-990-8677(薬学生担当)

もしくは、sakai-mg@ehime-med.org まで～



今後の予定

- 6月22日(木)18:30～ 奨学生会議 清水公民館
- 7月の奨学生会議はお休み
- 8月23日(水)～24日(木)第18回薬害根絶デー 東京

